

概要

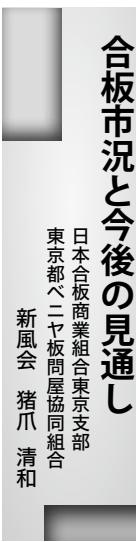
2023年1月の新設住宅着工戸数は63,604戸（前年同月比6.6%増）で4カ月ぶりの増加となった。その内、木造住宅は32,509戸（前年同月比3.6%減）で10カ月連続の減少となった。季節調整済年率換算値は89.3万戸で前月比5.5%増、2カ月連続の増加となる。

利用関係別では、持家が16,627戸（前年同月比8.3%減）で14カ月連続の減少、貸家は24,041戸（同比4.2%増）で23カ月連続の増加、分譲住宅は22,698戸（同比25.0%増）で2カ月連続の増加となった。分譲の内訳はマンションが11,990戸（同比69.6%増）で2カ月連続の増加、戸建では10,576戸（同比3.9%減）と3カ月連続の減少。持家は減少したが、貸家及び分譲住宅は増加したため、全体で前年同月比6.6%の増加となった。

国内・外合板の供給量

1月の国内合板生産量19.6万m³（前月比92.7%、前年同月比78.2%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は19.1万m³（同比92.3%、78.2%）となり、出荷量は18.7万m³（同比91.5%、75.4%）で、在庫量は16.7万m³となった。

輸入合板の1月度入荷量は18.1万m³（前月比94.0%、前年同月比70.8%）と



なった。国別入荷量はマレーシアが4.1万m³、インドネシアが5.6万m³、中国が5.2万m³となっている。

今後の見通し

国内針葉樹合板は2月に引き続き3月も低調な荷動きである。メーカーは相場の下落を避けるように動きかけているが、現実としては依然安値が聞こえており、弱基調は払拭されない。特に木建ルートは落ち込みが大きい状況となっている。直需関係では仕事量が増えつつあるが、川下からの揺さぶりもあり流通での安値販売が散見される。市況の安定には東西の需給バランスが必須であるため、再構築を図っていただきたい。

輸入合板は産地価格が底値感になりつつあるが、為替が再び円安方向で積極的な購入が難しい状況である。港頭在庫も決して多くはないが、年明けからの荷動きが停滞しているため、供給以上に需要が薄く盛り上がりが想定しづらい厳しい状況が続いている。現物在庫削減のための安値が散見される状況となっている。

現状、輸入業者は採算割れの商いを続けているが、それがどこまでも続くことはなく、徐々に調整されるものと思われる。産地価格も底打ちの様相を呈していることを考えて行動することをお勧めしたい。

JK情報センター

2023(令和5)年4月～6月需要動向予測

工務店・販売店様による需要予測

国土交通省より2022年の新設住宅着工数が発表され、1～12月の総戸数は85万9,529戸（前年比100.4%）と2年連続で増加となった。利用関係別でみると、持家は25万3,287戸（前年比88.7%）となり、統計開始以来、過去最低となった一方、好調だったのは貸家と分譲住宅で、貸家は前年比107.4%、分譲マンションは106.8%、分譲住宅は103.5%と全体の着工数を牽引する結果となった。

そのような中、2023年4月～6月の需要予測がまとまった。工務店・販売店の需要予測では、工務店が▲32.6ポイント、販売店が▲37.9ポイントと、共に前回調査からマイナスが拡大するとの回答になった。ただし、都道府県別でみると、宮城県、東京都、大阪府、京都府など都市部を中心にマイナスポイントが縮小となっている地域もあり、地域差が窺える。物価の上昇や実質賃金が伸び悩む中、住宅価格の上昇や住宅ローン金利への不透明さも加わり、新築戸建て市場には停滞感も見られる。一方でエネルギーコスト上昇に伴って住宅取得層のZEHをはじめ住宅の省エネ・高性能化への認知は進んでおり、リフォームやリノベーションによる性能向上工事への関心も高まっている。補助や優遇制度も手厚くなっています。採用率の高まりが今後の住宅市場にどのような影響を及ぼすのか注視したい。

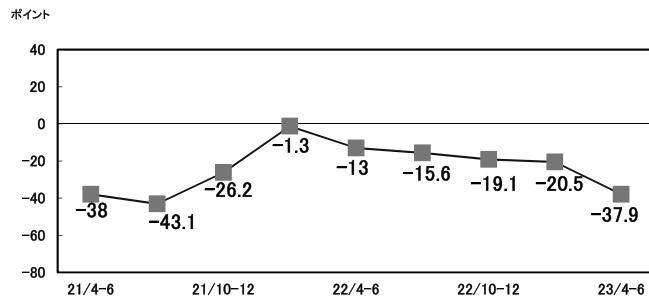
主要メーカー様による販売予測

主力メーカーの販売予測は、合板については全社が減少予測となり、木質建材についても前回調査から減少予測が拡大しており、住宅着工の停滞を予測した結果となっている。住設機器については「増加」が「減少」を上回る結果となり、リフォーム需要、高付加価値商品の販売を含め一定量が確保されていることが窺える。

	増加予測	前年並予測	減少予測
合板	15.4%	7.6%	77.0%
木質建材	43.9%	24.8%	31.3%
窓・断熱	20.8%	41.7%	37.5%
住設機器	35.0%	35.0%	30.0%

販売店様による景気動向の推移

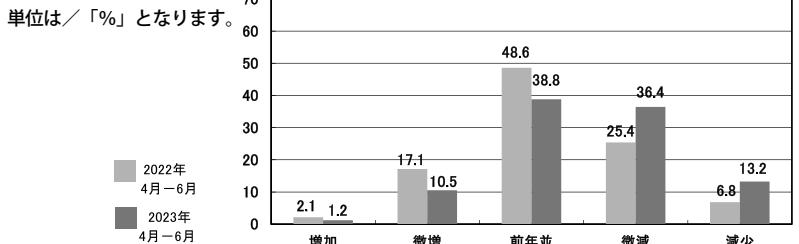
過去2年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ。



販売様による需要予測

全国 回答数2,500

「増加」「微増」「前年並」「微減」「減少」の中からお選び頂き、総回答数よりそれぞれの割合を算出しました。



創業から半世紀の伝統と信頼性と高品質。

「日々新・進」をモットーに、
より良い製品提供に努めています。

昭和22年の創立からおよそ70余年にわたり、常に高品質な製品を提供すべく
様々なチャレンジをしてきました。おかげさまで良い評判をいただいています。

「和」と「企業活動を通じて地域社会に貢献する」ことを

経営の軸として守り続けています。

これからもさらにみなさまのお役に立てるよう、

業界のリーディングカンパニーとして前進していきます。

人と木を結んで...

日新グループ

<http://www.nisshin.gr.jp/>



日新ホールディングス株式会社

株式会社 日新

本社工場／境港市西工業団地100 TEL 0859-47-0303
第一工場／松江市西本町100-1 TEL 0852-89-2211
第三工場／境港市西工業団地70 TEL 0859-47-0303
湖北工場／松江市湖北町3-13 TEL 0852-37-0301
四国工場／徳島県小松島市新町15-38 TEL 0885-38-6103
三重工場／三重県鈴鹿市鈴鹿1343-1 TEL 0598-38-6003

NS木質科学研究所 境港市西工業団地102 TEL 0859-47-0606

日新林業株式会社

本社／松江市駅町3B3 TEL 0852-23-3822
境港事務所／境港市西工業団地88 TEL 0859-44-3311
境港工場／境港市西工業団地88 TEL 0859-44-3311

湖北ベニヤ株式会社

本社工場／松江市富士見町3-13 TEL 0852-37-0301

島根合板株式会社

本社／浜田市治和町185-2 TEL 0855-27-1625

第二工場／浜田市周布町148-8 TEL 0855-27-1625

島根県合板協同組合

本部／松江市駅町3B3 TEL 0852-23-3822

東京事務所／東京中央区築地4-1-1 (東京ビッグサイト)

TEL 03-3248-6861

日新バイオマス発電株式会社

本社／境港市西工業団地46-1 TEL 0859-21-4591



Live Natural Premium
Premium オール国産材

床から日本の山を変えていく

基材から表面化粧材の挽き板まで、
すべて国産材を使ったフローリング

紹介動画でご覧ください。



WOODTEC

朝日ウッドテック株式会社

<https://www.woodtec.co.jp>



皆様のお越しを心よりお待ちしております！
第44回 日本合板商業組合 通常総会 in MATUYAMA

【通常総会】5月18日（木）

会場 ANAクラウンプラザホテル松山

- 理事会受付 12:00～
- 理事会 13:00～13:50
- 総会 14:00～15:30
- 講演会 15:45～17:15
演題「激動の国際情勢と日本の課題」
講師 村田晃嗣氏（同志社大学法学部教授）
- 懇親会 18:00～20:00
着座形式のパーティとなります。
アトラクション「サバキ女子」によるマグロの解体LIVE
- 2次会 20:00～



【エクスカーション】5月19日（金）

- ゴルフコース エリエールゴルフクラブ松山にて



- 観光コース 石手寺お遍路体験＆道後散策



2023年度 定期 日合商WEBセミナー 予定

講師：清水英雄事務所株式会社
マネージングディレクター 清水大悟氏

回	開催月	テーマ
1	6月	短期間で業務効率UP &働き方改革を成功させた話
2	9月	工務店支援の全貌、成功事例と新たな取り組み
3	11月	国策まるごと解説！押えておきたい重要ポイント
4	2024年2月	2024年の住生活産業界の展望

※アーカイブでの視聴も可能です。

★組合員・会員専用ページパスワードは4月3日から変更しています！

ID▶nichigoshō

パスワード▶reiwa05（ゼロゴ）

日合商各支部で3月に開催された懇親ゴルフ会

3月10日（金）関西支部 懇親ゴルフ大会

茨木カンツリー倶楽部にて 28名参加



成績トップ5（敬称略）

優勝	村石 建治
2位	久々山大樹
3位	中川 康幸
4位	櫻井 健児
5位	古川 浩

優勝した村石建治氏と丸敏幸支部長

3月17日（金）中国支部 山陽地区 親睦ゴルフコンペ

JFE瀬戸内海ゴルフ倶楽部にて 20名参加

3月21日（火）中国支部 山陰地区 親睦ゴルフコンペ

大山アーカントリークラブにて 参加 16名



成績トップ5（敬称略）

優勝	三島 英揮
2位	田原真一郎
3位	秦 智志
4位	大之木伸行
5位	本北 洋介

成績トップ5（敬称略）

優勝	小山 尚悟
2位	小西 治
3位	永間 博司
4位	三島 英揮
5位	谷野 豊

日合商ホームページ トピックスより抜粋

2023.03.27

お知らせ

JAS構造材実証支援事業の公募について（事前のお知らせ）

日合商HP
トピックスへは
こちらから



2023.03.27

官公庁からのお知らせ

JAS構造材活用宣言事業者の登録に係る要領を改正しました

2023.03.20

官公庁からのお知らせ

【林野庁より周知依頼】マイナンバーカードの取得、健康保険証利用申請及び公金受取口座登録の促進について

2023.03.16

官公庁からのお知らせ

【お知らせ】「モクレボ～林産物に関するマンスリーレポート～（3月号）」

私たちが
世界のために実現出来ること。

地球と
暮らしを考える。



JKホールディングスグループでは、
持続可能な社会構築を目指す
SDGs参画を通して、現代社会に

蔓延する多くの課題解決に向け取り組みます。

地球資源を暮らしに活かす企業だからこそ、地球の未来を
想い、人、自然、そして経済の発展に貢献します。



JKホールディングス株式会社

